

品名 : 43型 デジタルハイビジョンテレビ

型番 : JOY-43TVS

取扱説明書 保証書添付



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠に
ありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、永年
支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読み
ください。お読みになった後は、保証書と共に
大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの
記入があるかを必ずお確かめください。

- 安全上のご注意
- 同梱品一覧
- 本体各部の名称
- リモコンの使い方

はじめに

- 接続方法

接続方法

- アンテナを接続する
- miniB-CASカードを入れる
- 最初の設定
- 基本操作

テレビを見る

- 各種の設定
- 録画する

各種の設定
録画する

- 故障かな?と思ったら
- 製品仕様

製品仕様
困った時

- 保証条件の内容
- 製品に関するお問い合わせ
- 製品保証書

サポート
保証書

はじめに／もくじ

■はじめに	
もくじ	1
安全上のご注意	2-5
同梱品一覧	6
台座を組立	7
壁かけで使用のお願い	8
本体各部の名称	9-10
リモコンのはたらき	11-12
リモコンの使い方	13
電源の入/切	14
準備	15
■接続方法	
外部機器との接続(パソコンに)	16
外部機器との接続(HDMI端子に)	17
外部機器との接続(ビデオ入力端子に)	18
外部機器との接続(D5入力端子に)	19
外部機器との接続(同軸ケーブル出力端子に)	20
ヘッドホンとの接続	21
■テレビを見る	
アンテナを接続する	22
miniB-CASカードを入れる	23
チャンネル設定 最初の設定	24-27
基本操作	28-31
■各種の設定	
チャンネル設定	32-35
視聴設定	36-39
機器設定	40-43
システム情報	44-45
■録画する	
記録メディアをつなぐ	46
パーティションを選択する	47
直接録画と予約録画	48-52
録画した番組を再生する	53-54
■困った時	
故障かな?と思ったら	55-59
■製品仕様	
製品仕様	60
注意事項【必ずお読みください】	61
■保証・サポート	
保証条件の内容	62
製品に関するお問い合わせ	63
製品保証書	64

■安全上のご注意 【必ずお読みください】

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

はじめに

絵表示の例



絶対に行わない



絶対に触れない



絶対にぬれた手で触れない



絶対に分解・修理はしない



絶対に風呂・シャワー室では使用しない



絶対に水にぬらさない



必ず電源プラグをコンセントから抜く



必ず指示に従い行う



高圧注意(テレビ後面に表示)

はじめに／安全上のご注意

⚠ 警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差し込んでください。

万一異常が発生した時は、電源プラグをすぐ抜く。

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や
発煙、変な音・においがある時は使わない

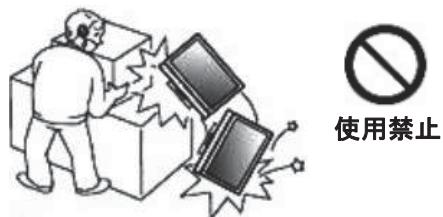
火災・感電の
原因になります。



使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、サポートセンターに
ご相談ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損
した時は使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

水をかけない

テレビの中に水
などがあると、
火災・感電の
原因になります。



水ぬれ禁止

異物を入れない 特にお子様にご注意ください。

通風口から金属類
や燃えやすいもの
などが入ると、
火災・感電の原因
になります。



禁止

万一入った場合、すぐに電源スイッチを切り、電源
プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターに
ご相談ください。

テレビに乗ったり、ぶらさがったりしない

特にお子様に
ご注意ください

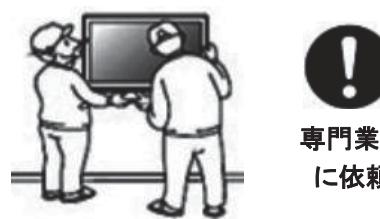


禁止

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する

壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因に
なります。



専門業者
に依頼

はじめに／安全上のご注意

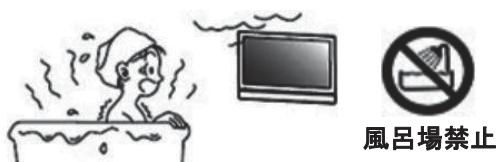
⚠ 警告

はじめに

長時間ご使用されない場合は電池を抜いてください。
入れたままにされますと、液漏れなどにより故障の原因となります。



機器を水滴のかかる場所に置かないこと



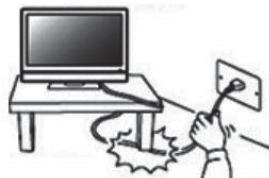
風呂場など、水気の多い場所での使用は火災・感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線に触らない



火災・感電の原因になります。

電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

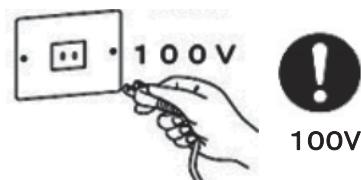
重いものを乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して、火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにはほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。



電源は、交流100Vを使う



交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

はじめに／安全上のご注意

※不意の地震や衝撃でテレビなどが倒れてけがをするおそれがあります。

安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をおすすめします。

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

空気穴(通風口)をふさがない



禁止

押し入れ、本箱などにいれない



設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない



禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の
あたる所に置かない



設置禁止

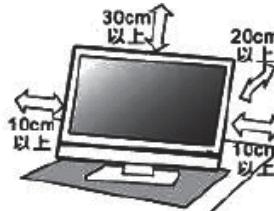
直射日光の当たる所や熱器具のそばに
置かない



設置禁止

キャビネットが変色、変形などの劣化を起こす
原因になることもあります。

設置の際は壁から離す



壁から離す

接続線をつけたまま移動しない



禁止

液晶画面に強い衝撃を加えない

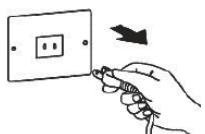


禁止

火災・感電の原因やつまずいてけがの原因
になります。

パネルが割れて、けがの原因になります。

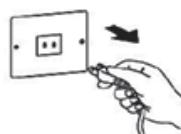
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

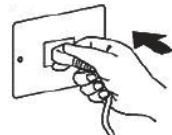
コードを引っ張
ると傷がつき、
感電・火災の原因になります。

お手入れのときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

電源プラグは根元まで差し込む



根元まで
差し込む

差し込みが不完全
な場合、根元まで
火災・感電の原因
になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグ
をコンセントから抜く



プラグを抜く

はじめに／同梱品一覧

同梱品一覧

本製品をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

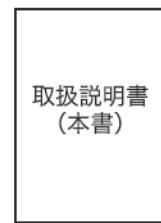
※ イラストは実物と異なる場合があります。

はじめに



本体・台座・ネジ(4本)

※出荷時、本体・台座・ネジ(4本)
が別々に梱包されています。



取扱説明書(本書)



miniB-CASカード



リモコン



リモコンテスト用
単4電池×2

※ 同梱されているリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

はじめに／台座を組立

お使いになる場合は、台座に本体の液晶パネルを取り付け、輸送など行う場合は台座を取り外してください。

お願ひ:・落下等の恐れがありますので、安全のために作業は、二人以上で行ってください。

- ・電源コードや信号ケーブルが本体に取り付けられていないことを確認のうえ作業を行ってください。
- ・台座、または本体の液晶パネル部を落として強い衝撃を与えたときは、いったん作業を中断し、カスタマーサポートセンターに点検を依頼してください。

台座を組立

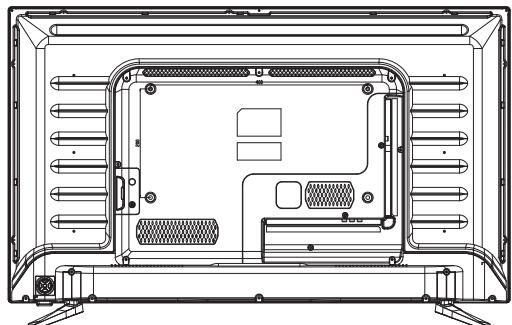
1. 組立時、ネジと台座を取り出してください。



ネジ×4本

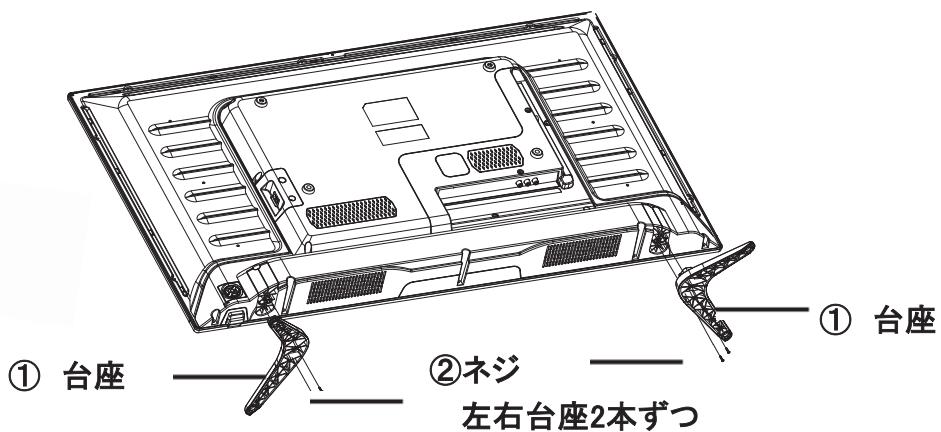


台座



本体(背面)

2. 台座のネジ穴と本体のネジ穴を合わせて、ネジで止めてください。



※ イラストは実物と異なる場合があります。

はじめに／壁かけで使用のお願い

壁掛けで使用のお願い

本機は壁にかけて使用することができます。

お願い：

この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法には十分注意する必要があります。
十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施行を行ってください。

※壁掛け：取付寸法 200x400mm

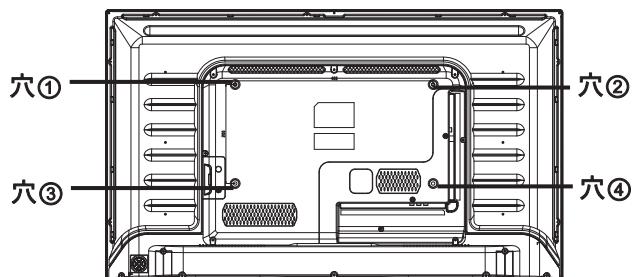
壁掛け金具：別売市販

最寄りの家電量販店等にお問い合わせ下さい。

はじめに

本機背面の壁掛け穴のピッチに合わせて、本機を壁面に設置してください。

設置の際は本機を落下させないように注意してください。

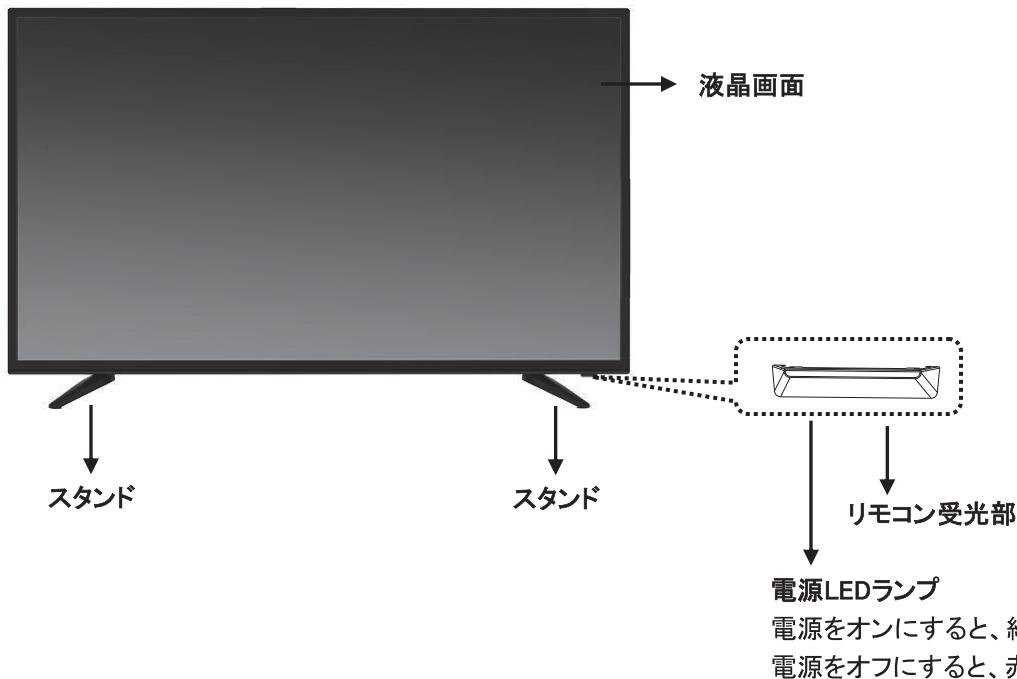


※イラストは実物と異なる場合があります。

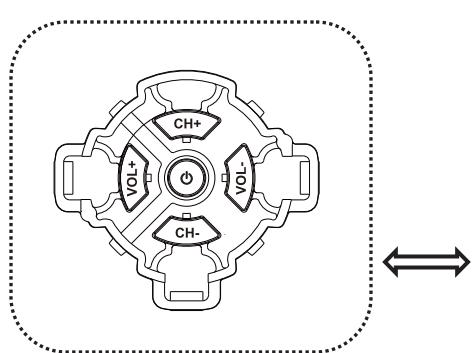
はじめに／本体各部の名称

はじめに

本体正面



本体背面



VOL-ボタン：音量を下げます。

VOL+ボタン：音量を上げます。

CH+ボタン：チャンネルアップの切換えをします。

CH-ボタン：チャンネルダウンの切換えをします。

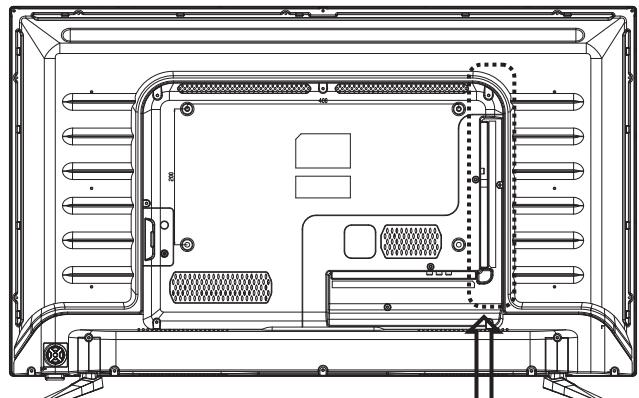
POWERボタン：電源をオン/オフにします。

※入力モードがどの状態でも、CH+/CH-ボタンを押すと、テレビモードに切り換わります。

はじめに／本体各部の名称

はじめに

本体背面



USB入力端子 USB端子

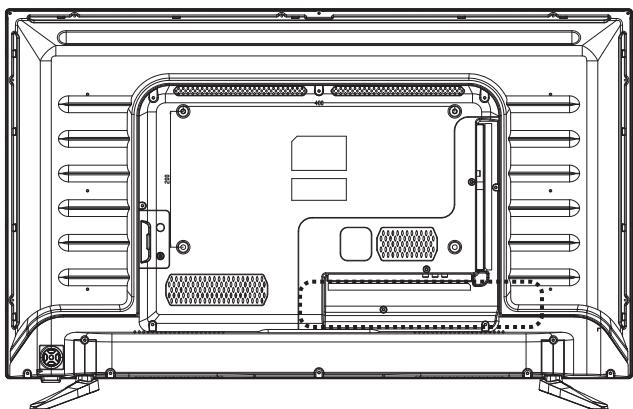
地上アンテナ 地上デジタル

miniB-CASカード挿入口 miniB-CAS

AV入力2端子 録画入力 音声入力 AV入力2

同軸ケーブル出力 S/PDIF

ヘッドホン出力端子 ヘッドホン

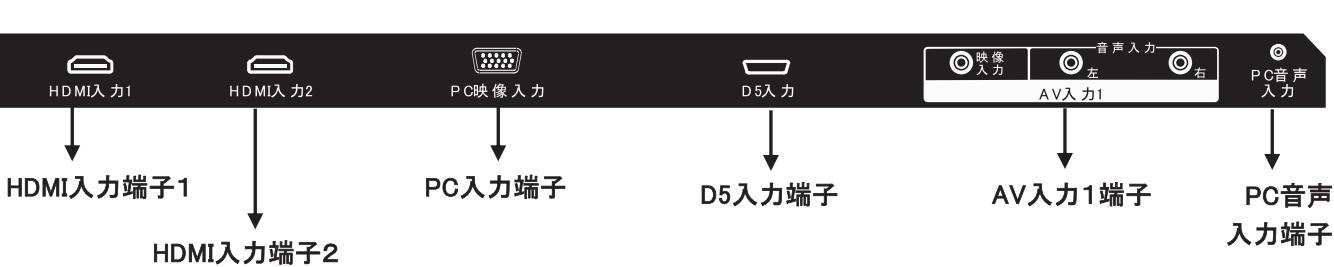


HDMI入力端子1

HDMI入力端子2

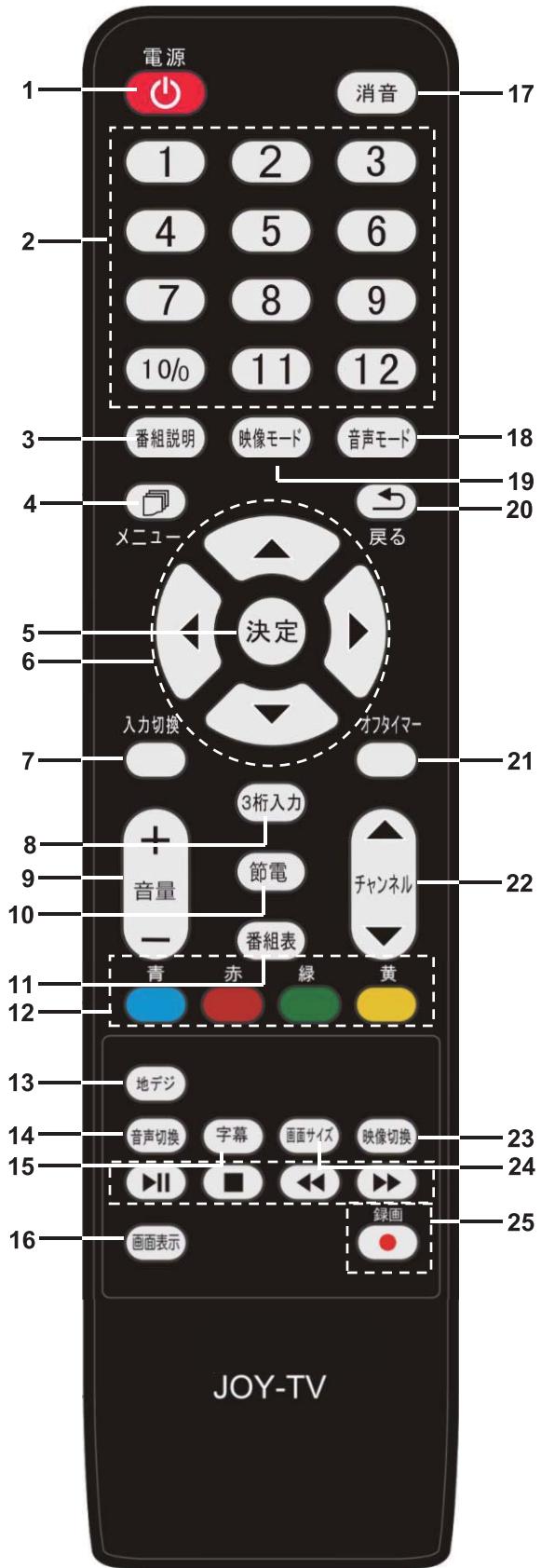
PC映像入力

D5入力端子



はじめに／リモコンのはたらき

はじめに



はじめに／リモコンのはたらき

はじめに

- 1、電源ボタン
電源をオンまたはオフにします。
- 2、数字ボタン
チャンネルを入力する際に使用します。
- 3、番組説明ボタン
番組内容(詳細)が表示されます。
- 4、メニュー ボタン
メニュー画面表示を入/切にします。
- 5、決定ボタン
選択した項目の決定に使用します。
- 6、▲ ▼ ◀ ▶ 方向ボタン
上・下・左・右の方向に移動します。
- 7、入力切換ボタン
入力切換メニューが表示します。
- 8、3桁入力ボタン
3桁チャンネル番号を入力し、デジタル放送局を選択します。
- 9、音量+/-ボタン
音量の調整をします。
- 10、節電ボタン
節電モードにします。
- 11、番組表ボタン
番組表(情報)が表示されます。
- 12、カラー ボタン(青、赤、緑、黄)
ガイドを操作する際に使用します。
- 13、地デジボタン
地上デジタル放送に切り換えます。
- 14、音声切換ボタン
二重音声、複数の言語の放送で音声を切り換えます。
- 15、字幕ボタン
字幕の表示が出ます。
- 16、画面表示ボタン
現在受信チャンネルの状態を表示します。
- 17、消音ボタン
音を一時的に消します。
- 18、音声モードボタン
音声モードを、お好みに応じて選択します。
(標準、映画、音楽、スポーツ、ユーザー)
- 19、映像モードボタン
映像モードを、お好みに応じて選択します。
(標準、鮮明、映画、ユーザー)
- 20、戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。
- 21、オフタイマー ボタン
自動電源を切る時間が設定できます。
- 22、チャンネル▲/▼ボタン
チャンネルアップ/ダウンの切り換えをします。
- 23、映像切換ボタン
映像の表示モードを切り換えます。
- 24、画面サイズボタン
お好みの画面サイズ(フル、ズーム、ジャストスキャン、4:3)を選択します。
- 25、テレビ録画または再生する時に使用ボタン

▶|| ボタン
再生を開始します。
再生中に押すと一時停止します。
■ ボタン
再生を停止します。
◀◀ ボタン
再生を早戻します。
▶▶ ボタン
再生を早送りします。
● ボタン
テレビ番組を録画する際に使用します。

*21、オフタイマー ボタンについて
*指定した時間に、電源を切ることができます。
*テレビを見ながらお休みになる時に便利です。

オフタイマー ボタンを押すたびに、設定時間(15分、30分、45分、60分、75分、90分、105分、120分)の切り換えができます。

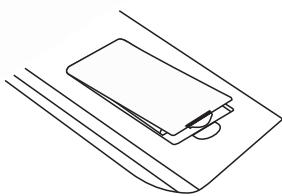
*解除する時は、オフタイマーを「オフ」にしてください。

はじめに／リモコンの使い方

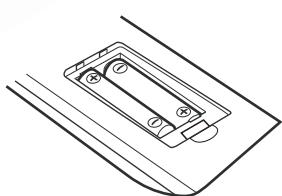
はじめに

リモコンに乾電池を入れる

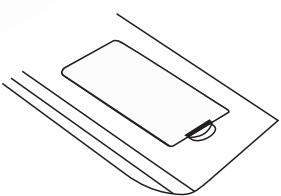
- ①リモコン裏側の
電池カバーを開ける



- ②付属の単4形乾電池
(アルカリ)を入れる
バネ状の部分に乾電池 $-$ がくる
ように入れます。



- ③電池カバーを閉める



- ※乾電池を交換するとき
・乾電池は単4形のアルカリ乾電池を
ご使用ください。

リモコンで操作できる範囲

リモコン送信の範囲と距離、本体の
リモコン受信の範囲と距離をあわせて、
リモコンを使用してください。



リモコン使用上のご注意

- ・リモコン受信部が本体右下になっている為、
本体右下を基準として操作してください。
- ・リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり湿度の高いところに
置かないでください。
- ・リモコンを操作しても反応しにくくなった
ときなどは、乾電池の寿命が考えられます。
早めに新しい乾電池と交換してください。

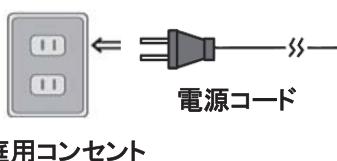
※ イラストは実物と異なる場合があります。

はじめに／電源を入れ／切

電源を入れる

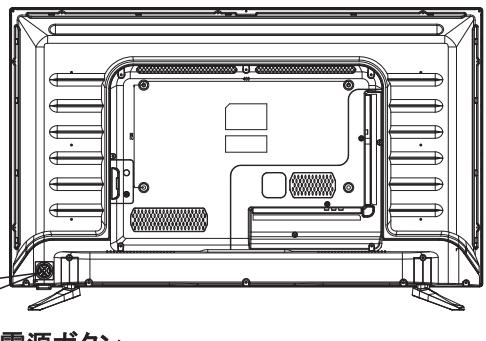
- ①本体の電源コードを家庭用コンセントに差し込みます。
- ②本体右下の『電源LEDランプ』が赤色に点灯します。

①



本体背面(右側)

②



- ③本体背面またはリモコンの「」を押します。
『電源LEDランプ』が緑色と赤色に点滅し、画面に【しばらくお待ちください】と表示が出るとランプが緑色に点灯します。

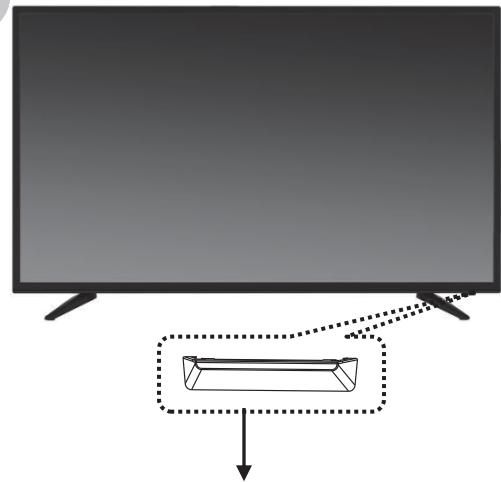
はじ
め
に

電源を切る

電源を切る時は電源を入れる時と逆手順で行います。

- ①本体背面またはリモコンの「」を押します。
『電源LEDランプ』が赤色になります。
- ②電源コードをコンセントから抜きます。

本体正面



警告

・電源コードは家庭用100Vのコンセントに接続すること。

・濡れた手で電源コードの抜き差しをしないこと。

感電の原因となることがあります。

※通電中、電源コードの表面温度が高くなる場合があります。

持ち運ぶときは、電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

はじめに／準備

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明しています。

入力切換

- 1、テレビと外部機器の電源を入れます。
- 2、「」を押し、右図の入力信号メニューが表示します。
- 3、「」で入力信号の項目を選択して、「」を押します。

入力信号
テレビ
ビデオ1
ビデオ2
D端子
PC入力
HDMI1
HDMI2

音量の調節

はじめに



「」を押して音量を調節します。音量レベルは0～100です。

消音

「」を押します。もう一度押すと元の音量になります。

画面のアスペクト比の切換

「」を押します。

押すたびに、画面アスペクト比を切り換えることができます。

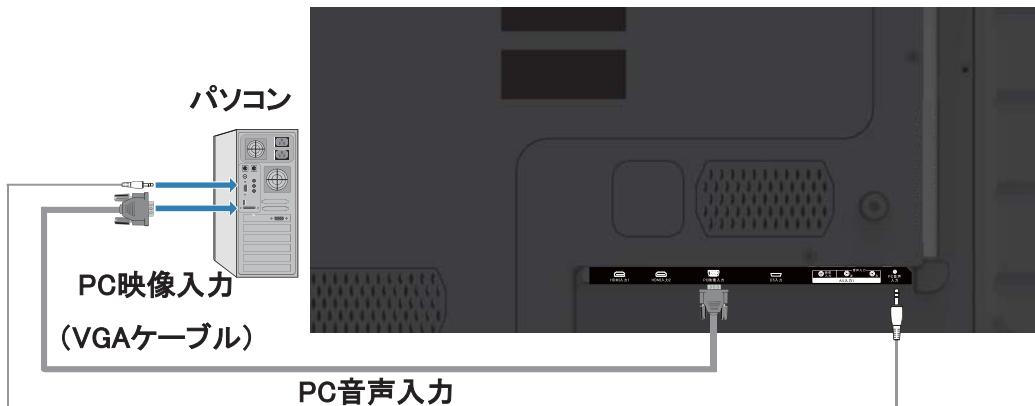
- フル
- ズーム
- ジャストスキャン
- 4:3

※入力信号により、調整可能画面サイズが異なります。

接続方法／外部機器との接続(パソコンに)

パソコン本体との接続のしかた

- 本機にパソコンを接続して、本機の液晶画面をパソコンのモニターとして使うことができます。



パソコンを接続する前に、パソコンの画面設定(解像度、周波数)は取扱説明書の仕様を確認し、表示できる設定に変更してください。

パソコン接続時の表示設定は、自動調整で最良に近い状態に設定されます。

自動調整だけで最適な画像にならない場合は、PC設定メニューで調整してください。
(37ページ参照)

- ※注意:
- ・接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。
 - ・対応出力フォーマットは、接続するパソコンの仕様をご確認ください。
 - ・接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。

液晶モニターのパソコン本体からの取り外し

VGAケーブル、オーディオケーブルを本製品から取り外す場合は、本製品とパソコン本体の電源がOFFになっていることを確認し、接続と逆の手順で行ってください。

- ・VGAケーブルをパソコン本体、本製品から取り外す場合は、VGAケーブルコネクターの固定用ネジを手で確実に緩め、固定用ネジがパソコン本体のコネクターからはずれた状態で取り外してください。
緩める際、固定用ネジを強く押し込んだりしないようご注意ください。
- ・固定用ネジがパソコン本体コネクターに接続された状態で、VGAケーブルに負荷(無理に引っ張るなど)をかけると、VGAケーブルの破損、およびパソコン本体、本製品の故障原因となります。

接続方法／外部機器との接続(HDMI端子に)

HDMI端子に接続

- HDMI出力端子付の機器とテレビを接続すると、デジタル映像と音声を高品質のままご覧いただくことができます。



- HDMI専用ケーブル(別売市販)で本機のHDMI端子を外部映像機器(例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等)のHDMI端子と接続します。
- 本機のHDMI端子が対応している映像
入力信号フォーマット:
480i、480P、576i、576P、720P/60Hz、
1080i/50Hz、1080i/60Hz、1080P/50Hz、1080P/60Hz

接
続
方
法

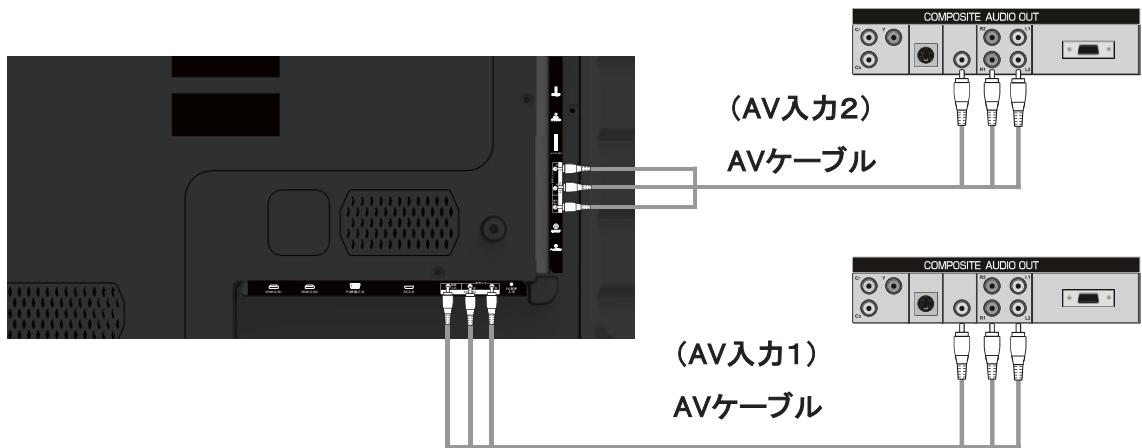
①HDMI1を接続した時には、入力信号は【HDMI1】を選択してください。

②HDMI2を接続した時には、入力信号は【HDMI2】を選択してください。

接続方法／外部機器との接続(ビデオ入力端子に)

ビデオ入力端子に接続

- AV出力端子付の機器とテレビを接続すると、AV機器の画面がテレビに映ります。



接続方法

①ビデオ入力1端子(本体背面下部にある)を接続する場合、
AVケーブル(別売市販)で本機の『ビデオ入力1』の映像・音声(左)・音声(右)入力端子
を外部映像機器(例えば、DVD、ビデオ等)の映像/音声端子出力と接続します。

入力信号は【ビデオ1】を選択してください。

②ビデオ入力2端子(本体右側)を接続する場合、
AVケーブル(別売市販)で本機の『ビデオ入力2』の映像・音声(左)・音声(右)入力端子
を外部映像機器(例えば、DVD、ビデオ等)の映像/音声端子出力と接続します。

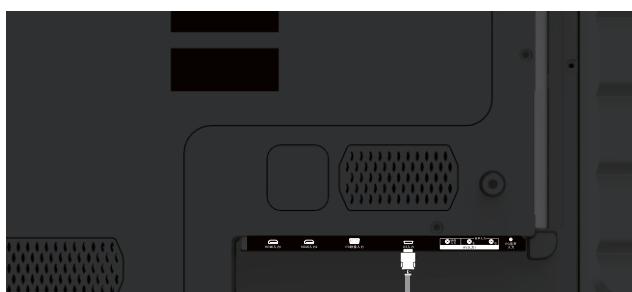
入力信号は【ビデオ2】を選択してください。

接続方法／外部機器との接続(D5入力端子に)

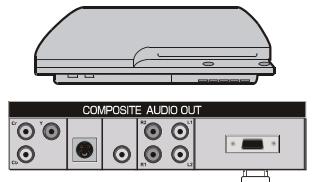
D5入力端子に接続

- 本製品はD5フォーマットに対応しています。

但しメーカーのフォーマットの違いにより受像できないモデルがありますので、予めご了承ください。



D端子付の機器



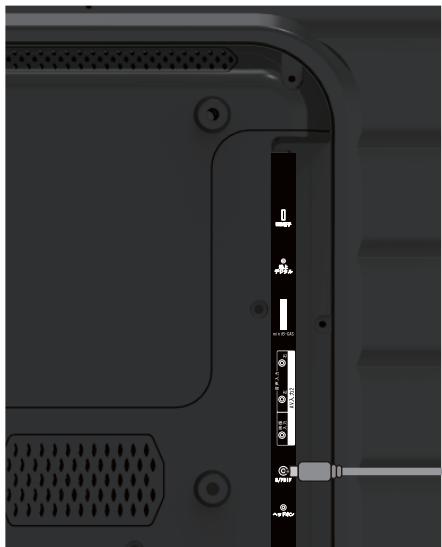
D5専用ケーブル

- D5専用ケーブル(別売市販)で本機のD端子を外部映像機器(例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等)のD5端子と接続します。
- 本機のAV入力1の音声(左)・音声(右)を外部映像機器の音声出力端子(左・右)を接続します。(AV入力1の(音声左・右)しか対応しておりません)
- 本機のD5端子が対応している映像入力信号フォーマット:
480i、480P、576i、576P、720P/60Hz、1080i/50Hz、1080i/60Hz、
1080P/50Hz、1080P/60Hz

接続方法／外部機器との接続(同軸ケーブル出力端子に)

同軸ケーブル出力端子に接続

- 本体側の同軸ケーブル出力端子と別売りの同軸デジタル対応アンプを接続してください。



同軸デジタルケーブル



同軸デジタル
入力端子を持った
デジタルアンプ

※注意：

5.1チャンネルで音声をお楽しみいただくためには
【機器設定】の【同軸ケーブル音声出力設定】をお読みください。
41ページを参照してください。

接続方法／ヘッドホンとの接続

ヘッドホンをつなぐ



市販のヘッドホンをヘッドホン端子に接続すると、
スピーカーから音を出さずに視聴できます。

接 続 方 法

- 1、接続する時は一旦音量を下げ、本機の電源を切ってください。
- 2、電源を入れ、再生が始まってから、音量を調整してください。

※電源が入ったままの抜き差しは、誤作動の原因となります。
※ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないでください。耳を刺激する
ような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

テレビを見る--- アンテナを接続する

用意するもの



本体

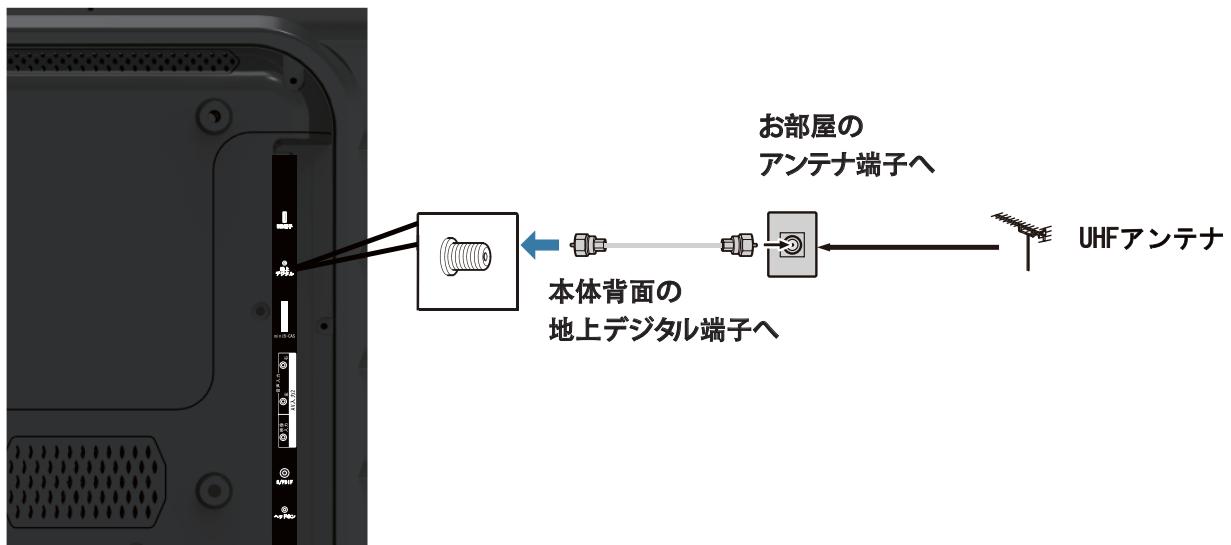


リモコン



miniB-CASカード

アンテナを接続する



※ケーブルテレビを受信するときにはケーブルテレビ会社と契約が必要となります。

スクリンブルのかかった有料チャンネルの視聴にはケーブルテレビ会社から支給されるケーブルテレビチューナーなどが必要です。

【CATV(ケーブルテレビ)でデジタル放送をご覧のお客様へ】

お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

また、各ケーブルテレビ会社によって伝送方式が異なります。

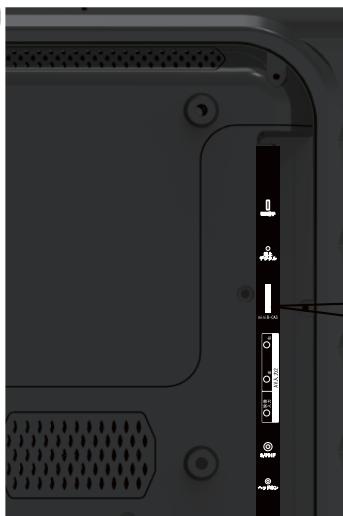
テレビを見る--- mini B-CASカードを入れる

mini B-CASカードを入れる

付属品のmini B-CASカードを出します。

印刷面を手前に、**IC面**を液晶画面側に、切り欠きがある方を奥にして、「カチッ」と音がするまで入れてください。
(下記写真参考)

本体背面右側



mini B-CASカードを取り外す

mini B-CASカードを取り外す場合、mini B-CASカードを軽く押すとカードが飛び出します。そのまま抜いてください。

mini B-CASカードは常時、本機に挿入しておいてください。

mini B-CASカードの登録のしかたや取扱いについて詳しくは、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

説明書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

※注意:

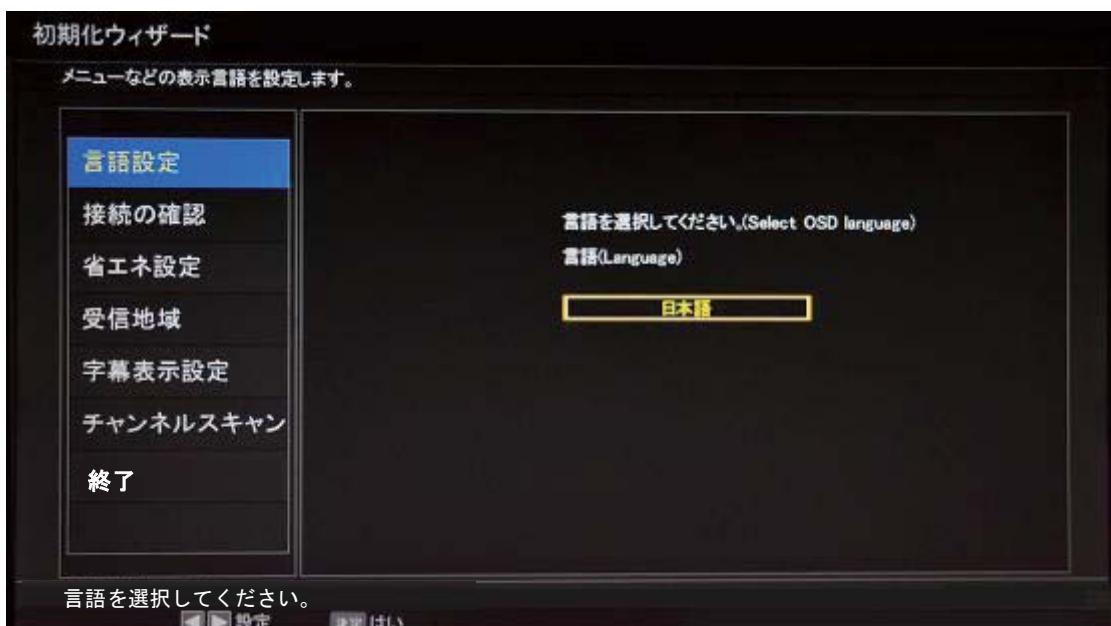
- mini B-CASカードスロットにmini B-CASカード以外の物を入れないでください。
故障や破損の原因となります。
- 使用中にmini B-CASカードを抜き差ししないでください。

お知らせ

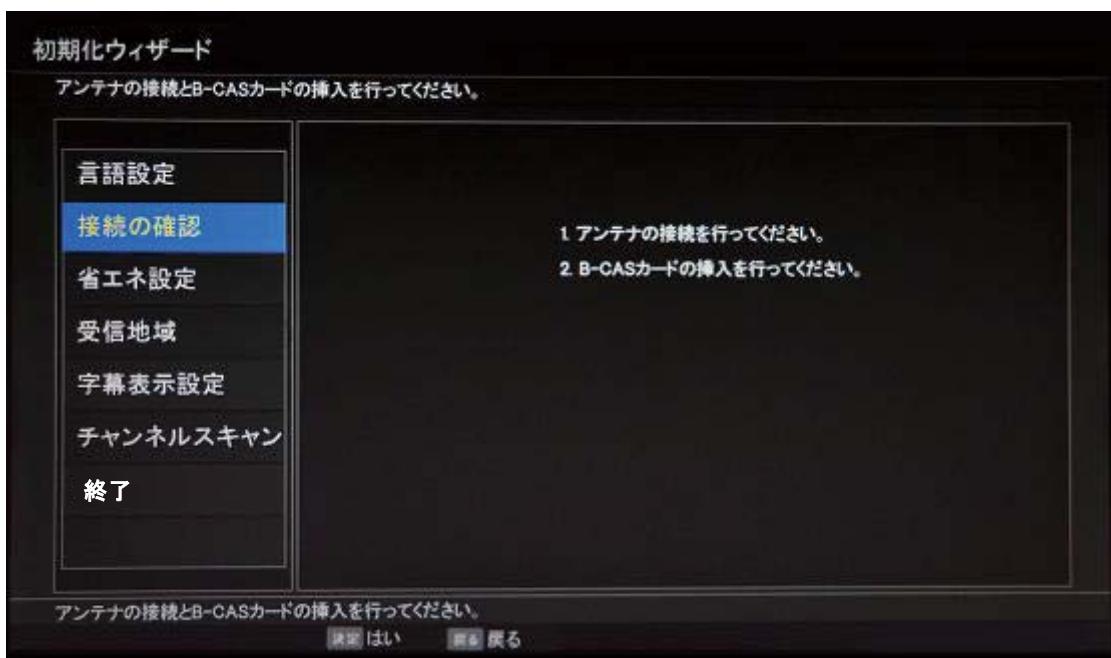
- mini B-CASカードのカード破損、紛失、盗難などの場合、及び本機の廃棄などでカードが不要になった場合や登録名義を変更する場合は、
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
お問い合わせ先については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

テレビを見る---チャンネル設定 最初の設定

- 1、電源を入れます。
 - 2、入力信号をテレビモードにし、下記画面を表示されると初期設定が始まります。
メインメニューの「機器設定」から「工場初期化」を行うことでも再設定できます。
- 「言語」を「◀ / ▶」を押した後、「▲ / ▼」で選び「決定」を押してください。

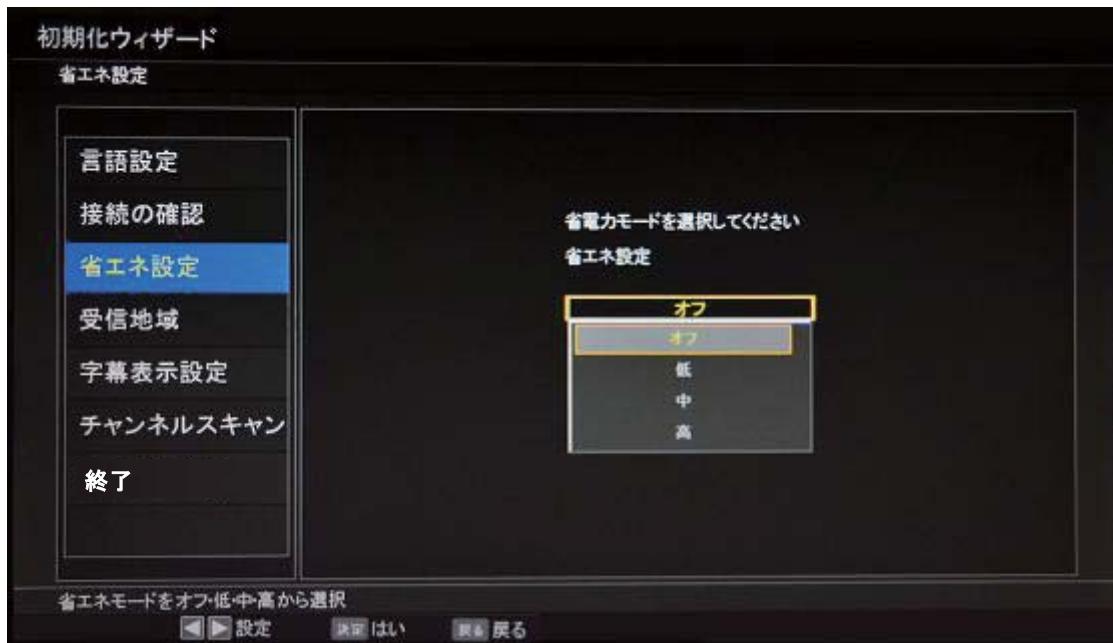


- 3、「アンテナの接続」と「B-CASカードの挿入」の確認をしたら「決定」を押してください。



テレビを見る---チャンネル設定 最初の設定

4、「省エネ設定」を「◀ / ▶」を押した後、「▲ / ▼」で選び「決定」を押してください。



5、「東京」を「◀ / ▶」を押した後、「▲ / ▼」でご利用になる地域へ変更して
「決定」を押してください。

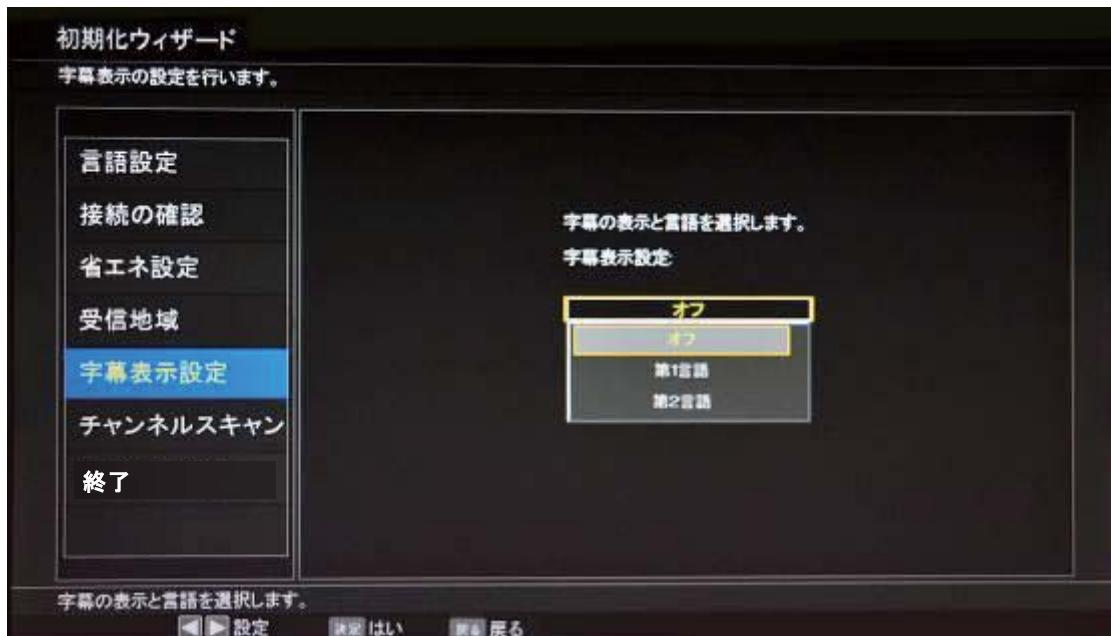


初期値は「東京」になっています。

※受信地域に該当がない場合は、近隣を選択してください。

テレビを見る---チャンネル設定 最初の設定

6、「字幕表示設定」を「◀ / ▶」を押した後、「▲ / ▼」で選び「決定」を押してください。



7、チャンネルスキャンを行います。「◀ / ▶」で「スキャン種別」と「対象周波数」を選び、「▲ / ▼」を押すと、設定内容が選択できます。「決定」で決定します。

※対象周波数は通常「全周波数」で行ってください。

※受信地域は前ページに設定した受信地域になります。

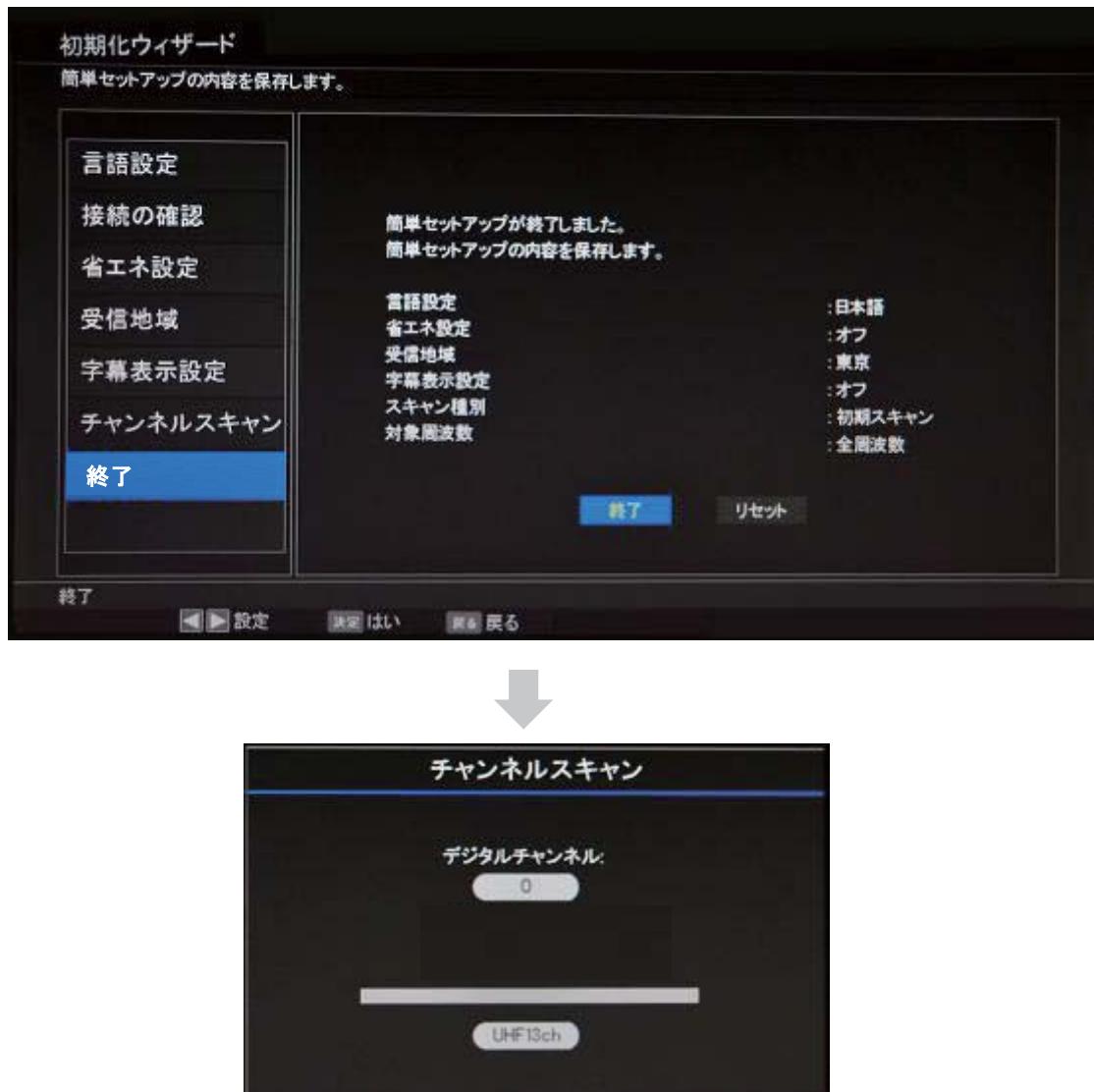


テレビを見る---チャンネル設定 最初の設定

8、これで初期設定が終了しました。

必ず【終了】項目に「**決定**」を押して初期設定を終了してください。

下記の場面で【リセット】項目に「**決定**」を押すと、設定した内容が保存されずリセットされます。



テレビを見る---基本操作

基本操作

1、電源を入れます。

※本体右下にある電源ランプが赤色に点灯していることを
電源

確認してから「」を押してください。

2、「」を押して【テレビ】に切り替えます。



入力信号
テレビ
ビデオ1
ビデオ2
D端子
PC入力
HDMI1
HDMI2

チャンネル切換1



「**チャンネル**」を押します。チャンネル設定された順に選局します。

チャンネル切換2

数字ボタン1～12を押します。

※チャンネルが切り換わるまで数秒かかります。

※無効な数字を入力した時はチャンネルは切り換わりません。

チャンネル切換3

1、「**3桁入力**」を押します。数字入力画面が表示されます。



2、数字ボタン10～9で放送局の三桁番号を入力します。10は「0」として認識されます。

放送局の三桁番号は【チャンネル設定→チャンネル表示／選択】で確認できます。

テレビを見る

チャンネル切換4

1、視聴中に「**番組表**」を押します。番組表が表示されます。

2、「, , , 」で番組を選択し、「**決定**」を押します。

選択したチャンネルに切り換わります。

テレビを見る---基本操作

画面表示

視聴中の番組の情報が表示されます。

視聴中に **画面表示** を押します。



※放送局により表示が異なります。

音声切換

視聴中に **音声切換** を押すたびに、音声を切り換えることができます。

- ・音声多重放送を行っているときに切り換えることができます。
- ・音声多重放送には二重音声やマルチ音声などがありますが、放送内容によっては表示が異なることがあります。

字幕切換

視聴中に **字幕** を押すたびに、第1言語、第2言語、オフに切り換わります。

- ・字幕表示のできる番組を視聴する場合、第1言語、第2言語と字幕なしの切換ができます。

映像モード

視聴中に **映像モード** を押すたびに、映像モード【標準】【鮮明】【映画】【ユーザー】が切り換わります。
お好みの映像モードを選択します。(36ページに参照)

音声モード

視聴中に **音声モード** を押すたびに、音声モード「標準」、「映画」、「音楽」、「スポーツ」、「ユーザー」が切り換わります。お好みの音声モードを選択します。(37ページに参照)

映像切換

視聴中に **映像切換** を押すたびに、映像が切り換わります。

※同じ放送局で複数の映像を放送している場合、映像の切換ができます。

テレビを見る---基本操作

番組表を使う

視聴中に「**番組表**」を押すと、番組表が表示されます。
画面上に1チャンネル×4時間内の番組を表示します。
(テレビ局により、表示する番組表が異なる場合があります。)

予約マーク
番組名の頭に時計マーク
が表示された場合
赤 マーク:録画予約
青 マーク:視聴予約



番組詳細を見る

視聴中に「**番組説明**」を押すと、番組の詳細情報が表示されます。下記が例です。

番組情報

NHKスペシャル 震災ビッグデータ File. 2「復興の壁 未来への鍵」

放送波	地上デジタル
放送局	011
番組内容	全国75万社の企業情報=ビッグデータの解析を通して、被災地の産業の復興の未来を探っていく。ビッグデータから復興の鍵を握る知られざる企業の存在が浮かびあがった。
放送日	09/08 (日)
放送時刻	21:00 - 22:00

戻る

テレビを見る---基本操作

リモコン操作

番組表を表示しているときの各種操作です。



他のチャンネルの番組表を表示する。



画面に表示されていない前後の時間帯番組表を表示する。



番組情報を表示します。ここから録画予約/視聴予約ができます。



番組表の表示を終了します。



録画予約 または 視聴予約 設定をできます。



選択しているチャンネルの現在放送中の番組を表示します。



前の日の番組表を表示します。現時間より前の番組表は表示できません。



次の日の番組表を表示します。

7日以上先の番組表は表示できません。



※「」で他のチャンネルの番組表を表示したときに、放送局や番組名が表示されていないことがあります。その場合は、表示されていないチャンネルを視聴することで番組表のデータ取得・更新することができます。

※各チャンネルは「編成放送」という1チャンネルにつき2~3番組を放送している場合があります。

ほぼ同じ番組を放送していますので、「」でチャンネルを切り換えると同じ番組が表示される場合がありますが不具合ではありません。

各種の設定---チャンネル設定

●チャンネル設定

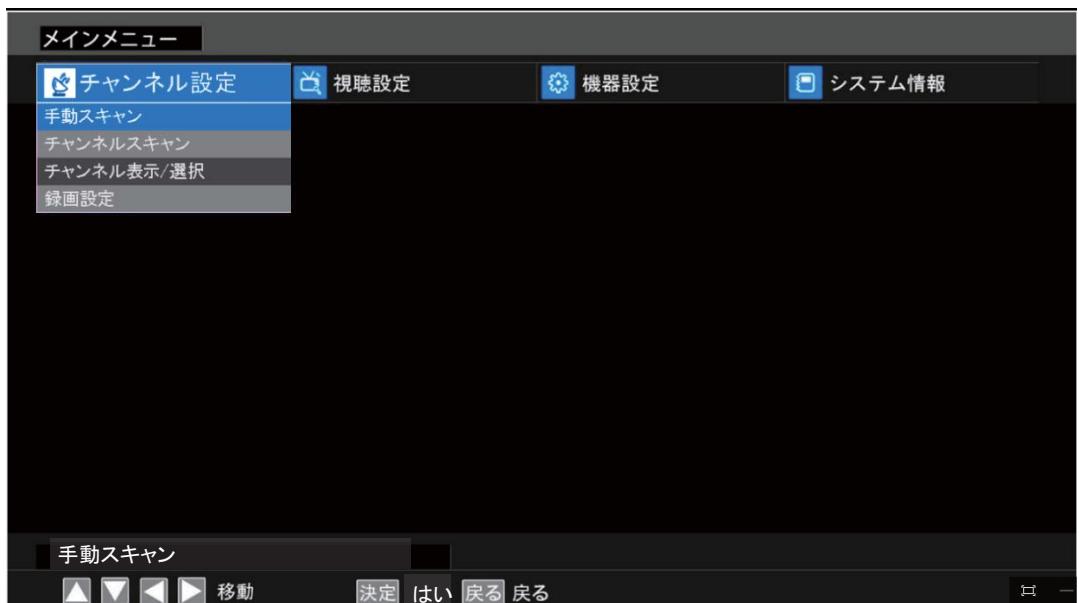
「 メニュー」を押すとメインメニューが表示されます。

ここから各種設定を変更することができます。

初めの項目は【チャンネル設定】のメニューで、
【手動スキャン】、【チャンネルスキャン】、【チャンネル表示/選択】、【録画設定】
の選択項目が含まれています。

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「 決定」を押すと設定画面に入り、

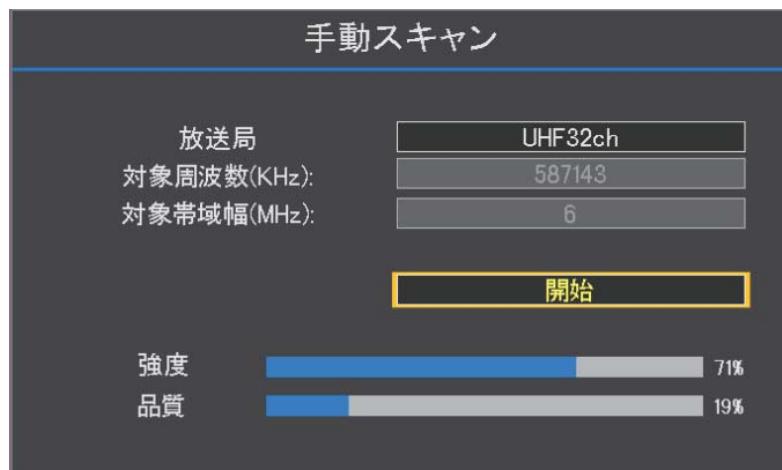
「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



各種の設定---チャンネル設定

◇手動スキャン

- 「 / 」を押して【放送局】項目を選び、「決定」を押すと放送局が表示され、
- 「 / 」で放送局を選択し「決定」で決定します。
- 「 戻る」を押すと前画面に戻ります。

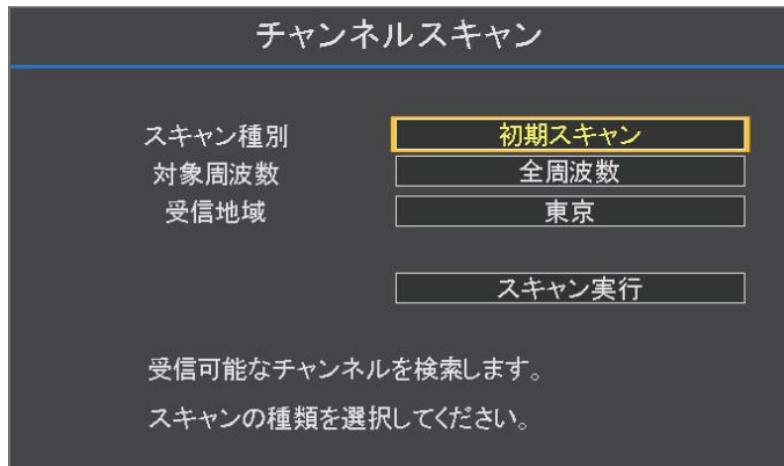


設定項目	設定内容
放送局	すべての放送局を選択可能です。
開始	スキャンを開始します。

各種の設定---チャンネル設定

◇チャンネルスキャン

- 「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」を押すと設定内容が表示され、
- 「 / 」で設定内容を選択し「」で決定します。
- 「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



設定項目	設定内容
スキャン種別	<p>●初期スキャン: 現在のチャンネル登録情報を初期化してチャンネルスキャンを行います。</p> <p>●再スキャン: 現在のチャンネル登録情報に追加する形でチャンネルスキャンを行います。</p>
対象周波数	<p>●全周波数:ケーブルテレビ(パススルー方式)などを含めたチャンネルスキャンを行います。</p> <p>●UHF:地上デジタル放送波のみチャンネルスキャンを行います。</p>
受信地域	<p>お住まいの地域・都道府県を表示します。</p> <p>受信地域が初期スキャンに設定した地域になり、選択することができません。</p>
スキャン実行	上記の設定でチャンネルスキャンを行います。

各種の設定---チャンネル設定

◇チャンネル表示／選択

現在視聴できる放送局の一覧が表示されます。

「 / 」で設定／変更したいチャンネルを選択します。

リモコンの数字ボタンを押すことで、選択している放送局をその数字ボタンに割り当てます。

画面下の操作ガイドに従って操作してください



「」でスキップ(視聴／視聴しない)の設定ができます。

スキップ設定すると、「チャンネル+/-」ボタンで選局されなくなります。

スキップ設定された時、『』マークが付きます。

◇録画設定

録画設定は47~54ページをご参照ください。

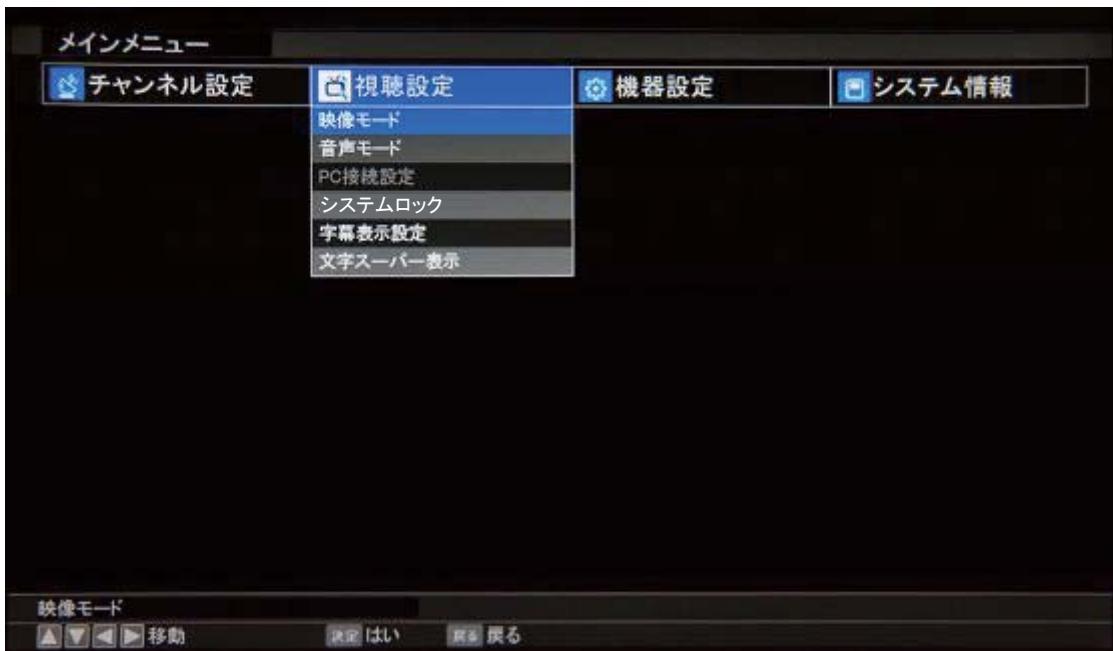
各種の設定---視聴設定

●視聴設定

「 メニュー」を押すとメインメニューが表示され「」で【視聴設定】にカーソルを移動します。

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」を押すと設定画面に入ります。

「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



◇映像モード

「 / 」で各設定項目に移動します。

「 / 」で数値の調整をします。

【画質モード】項目に「 / 」で

「標準」、「鮮明」、「映画」、「ユーザー」
からご希望の画質モードを選択します。

※画質モードを「ユーザー」に選択した時のみ
「明るさ」、「コントラスト」、「シャープネス」、
「色の濃さ」「色合い」を調整できます。

映像モード		
画質モード	標準	
明るさ	50	
コントラスト	50	
シャープネス	5	
色の濃さ	50	
色合い	50	
色温度	標準	
ノイズリダクション	中	
リセット	決定	

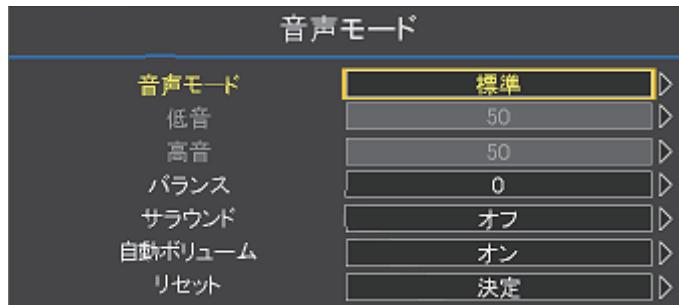
※【リセット】を選択し、「」を押すと、
工場出荷時の状態に戻します。

各種の設定---視聴設定

◇音声モード

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」を押すと設定画面に入ります。

「」を押すと前画面に戻ります。



「 / 」で設定項目に移動します。

「」で数値の調整をします。

【音声モード】に「 / 」で「標準」、「映画」、「音楽」、「スポーツ」、「ユーザー」からご希望の音声モードを選択します。

※音声モードを「ユーザー」に選択した時のみ「高音」、「低音」を調整できます。

※【リセット】を選択し、「」を押すと、工場出荷時の状態に戻します。

◇PC接続設定

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」を押すと設定画面に入ります。

「」を押すと前画面に戻ります。

※VGA端子を接続した後、「PC入力」モードで行ってください。

「 / 」で設定項目に移動します。

「」で数値の調整をします。



各種の設定---視聴設定

◇システムロック

暗証番号を4桁を入力してください。初期値は『0000』です。

暗証番号が設定した数字と同じであれば、下記の視聴制限を再設定することができます。



暗唱番号入力後



【システムロック】 オンにすると、

スキャン／工場初期化する際には、暗証番号の入力が必要となります。

【キーパードロック】 オンにすると、

本体ボタンがロックされ、ボタンを押しても機能しません。

(本体の電源ボタンだけ使えます。)

「 / 」を押して【システムロック】を選び、「」を押すと【オン】を選択して、
「」で決定します。

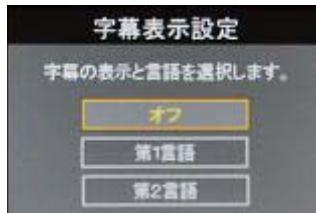
【システムロック】を【オン】に設定した後、【キーパードロック】を【オン】に設定できます。

各種の設定---視聴設定

◇字幕表示設定

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」で設定内容を決定します。

「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



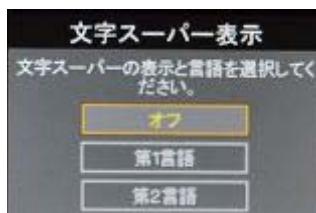
視聴している番組が字幕放送の場合に、字幕を表示するかどうかの設定ができます。

※字幕放送を行っていない場合は表示しません。

◇文字スーパー表示設定

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」で設定内容を決定します。

「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



視聴している番組が文字スーパー放送の場合に、文字スーパーを表示するかどうかの設定ができます。

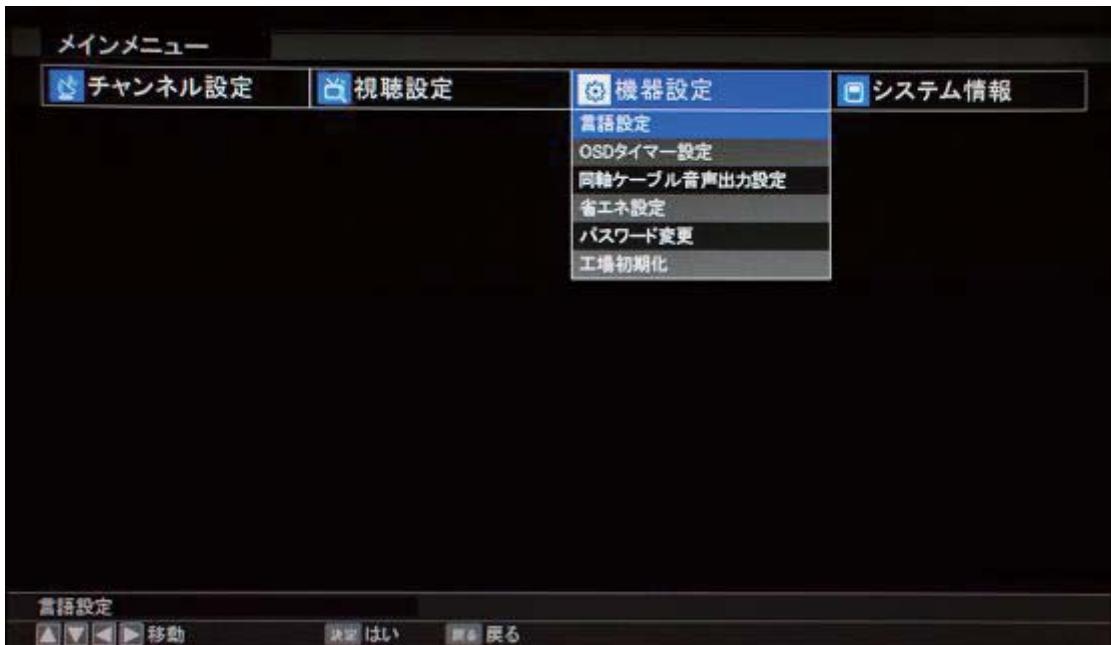
※文字スーパー放送を行っていない場合は表示しません。

各種の設定---機器設定

●機器設定

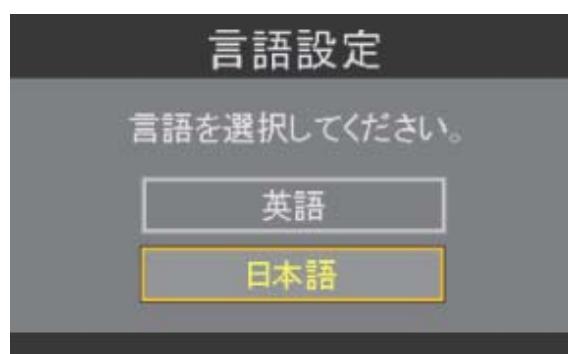
「 メニュー」を押すとメインメニューが表示され、「」で【機器設定】にカーソルを移動します。

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「」ボタンを押すと設定画面に入り、「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



◇言語設定

「 / 」を押して【英語】または【日本語】を選び、「」で設定内容を決定します。「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



メインメニューなどで表示する言語を設定できます。

各種の設定---機器設定

◇OSDタイマー設定

「 / 」を押して設定したい項目を選び、「 決定」を押すと設定画面に入り、「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



【OSDタイマー】 OSD表示時間を設定します。

(5秒、10秒、15秒、20秒、25秒、30秒、60秒、常時オン)

【無操作時オフタイマー】 設定時間経過後に電源をオフ(待機状態)にすることができます。
オフタイマーをキャンセルする場合は【オフ】を選択してください。
(オフ、1時間、2時間、4時間)

【無信号時オフタイマー】 放送や外部入力の信号がない状態で、設定時間経過後電源を
オフ(待機状態)にします。
(オフ、15分、30分、45分)

◇同軸ケーブル音声出力設定

「 / 」を押して設定内容を選び、「 決定」で設定内容を決定します。

「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



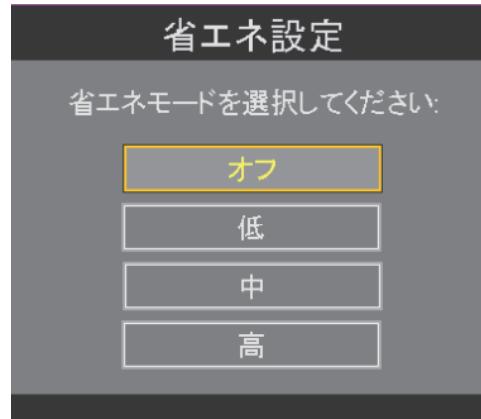
本体背面にある同軸音声端子から出力するデジタル音声信号の出力形式を設定できます。

各種の設定---機器設定

◇省エネ設定

「 / 」を押して省エネモードを選び、「」で設定内容を決定します。

「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



電力の消費を抑えるように設定します。

省エネ:オフ(0%)～高(約50%)

※省エネを使用すると映像や音声が正常に動作しなくなる場合があります。

その場合は省エネモードを「オフ」に設定してください。

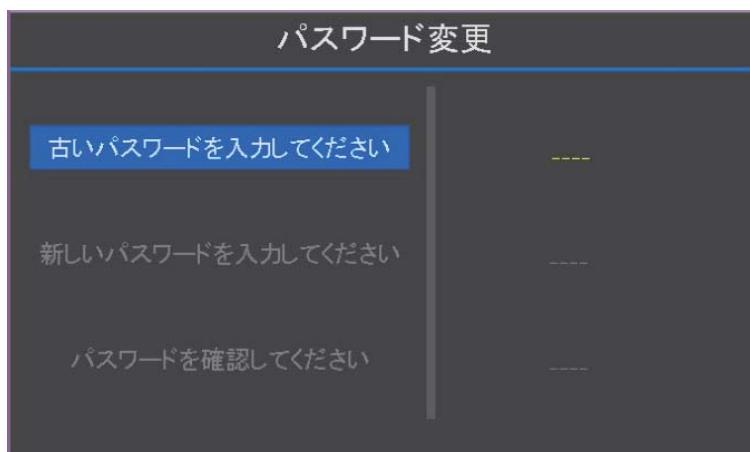
◇パスワード変更

暗証番号を4桁を入力してください。「」を押します。

初期値は『0000』です。

初期化を行うための暗証番号を変更できます。

※暗証番号は初期化しても元には戻りません。



各種の設定---機器設定

◇工場初期化

暗証番号を4桁を入力し、「**決定**」を押します。

初期値は『0000』です。

※パスワードを変更された場合は変更した暗証番号を入力してください。



チャンネル設定で設定した各項目を初期値に戻します。

【はい】を選択すると初期化処理を行います。

各種の設定---システム情報

●システム情報

「 メニュー」を押すとメインメニューが表示され、「」で【システム情報】にカーソルを移動します。

「 / 」を押して見たい項目を選択し、「」を押すと各項目画面に入り、「 戻る」を押すと前画面に戻ります。



◇B-CAS情報

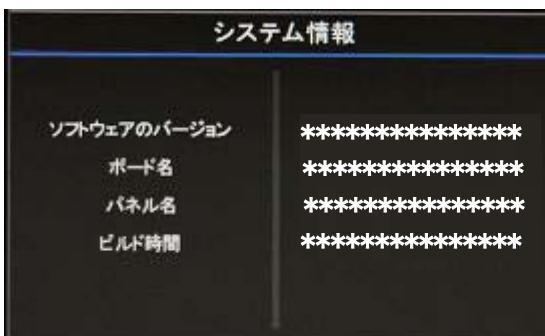
本製品に関する各情報を確認することができます。

B-CAS カード情報	
チューナーのステータス	ノーマル
B-CASカードステータス	ノーマル
カード種別	****
カードID	*****

各種の設定---システム情報

◇システム情報

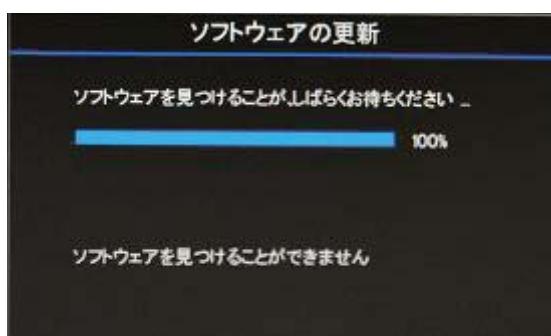
本製品に関する各情報を確認することができます。



◇ソフトウェアの更新

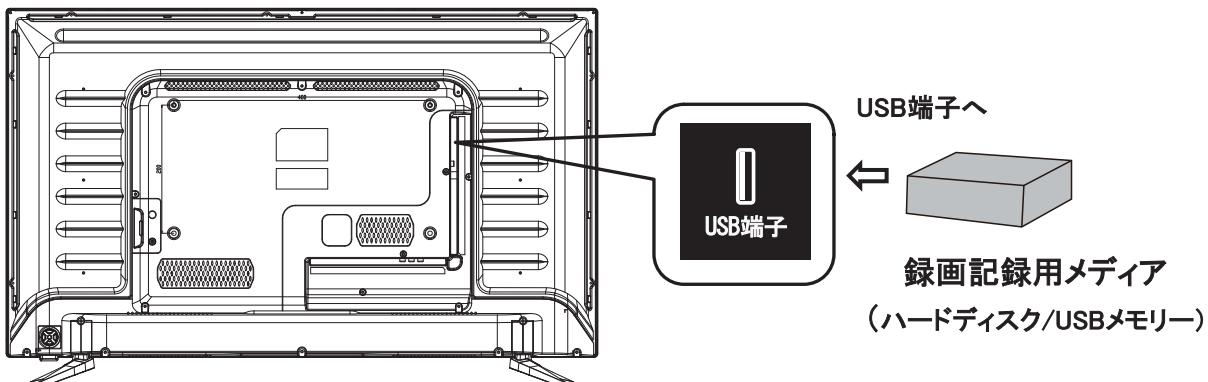
※ソフトウェアの更新が行えます。実際使用するには使えません。

USBメモリーに新しいソフトウェアをコピーしてから行います。



録画する---記録用メディアをつなぐ

本体背面(右側)



※本機が対応できる録画記録用メディア:

最大容量2TBまで

FAT32フォーマットとNTFSフォーマットのハードディスクまたはUSBメモリーのみ

外付けHDDをご使用時の注意事項

- ・外付けHDDを接続してから認識するのに一定の時間がかかります。
- ・外付けHDDに録画予約した場合は、外付けHDDを取り外さないで下さい。
- ・本機はすべての外付けHDDの動作を保証しているわけではありません。
- ・著作権保護のため、本機で録画した番組は移動やコピーをすることはできません。
- ・本機で録画した番組は本機でのみ視聴することができます。同機種でも視聴できません。
- ・本機の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた録画データが視聴できなくなることがあります。予めご了承ください。

ディスクの取り外し

※取り外す記録メディア(ハードディスクなど)を使用していないことを確認してから外してください。

※記録メディアを使用中に取り外すと、記録メディアが破損して使用できなくなることがありますのでご注意ください。

録画する---パーティションを選択する

※記録メディアが挿入されているかご確認ください。

- 1、「 メニュー」を押して、【チャンネル設定→録画設定→パーティションを選択します】項目を選択し、「 決定」を押します。

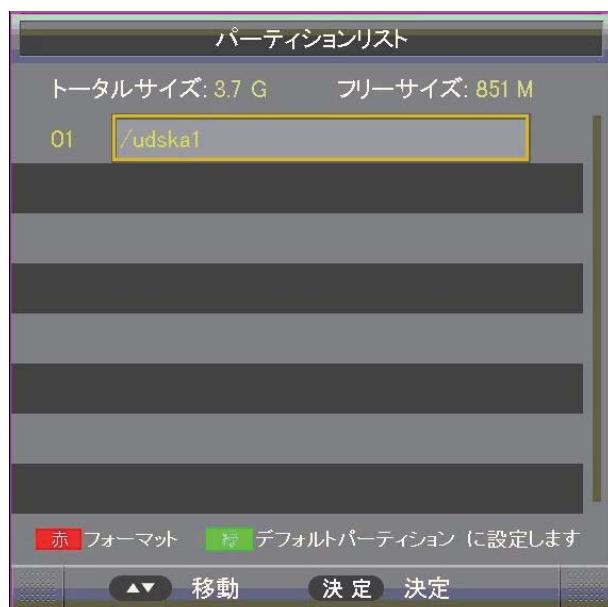


- 2、下記のパーティションリストが表示されます。

画面下の操作ガイドに従って操作してください。

※メディアにパーティションを分けていない場合、1つしか表示されません。

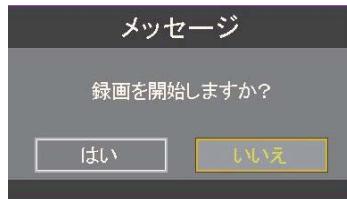
※フォーマットを行いますので、接続した記録メディア内にあるデータが全て消去されます。ご注意ください。



録画する---直接録画と予約録画

視聴中の番組を直接録画①

放送中から録画したい番組を選局してリモコンの「」を押します。



【はい】を選択します。録画開始し、液晶画面の左上に【録画】が表示され、本体右下のLEDランプが赤と緑に点滅します。

視聴中の番組を直接録画②

1、「」を押します。

【チャンネル設定→録画設定】を選択します。



2、「 / 」で【ダイレクト録画】を選択して、「」を押すと【録画時間】設定画面を表示します。

数字ボタンで録画時間を設定し、「」を押すと、録画を開始します。

録画を停止するには、

「」を押します。その時点までの録画内容が記録メディアに保存されます。

録画する---直接録画と予約録画

番組表から番組を選択して録画

「**番組表**」を押すと【番組表】が表示されます。

【◀ ▶ ⏪ ⏫ ⏭】で録画したい番組を選択し、「**黄**」を押して録画予約をします。

番組名の頭に赤色の時計マークが表示されます。

(例)



予約マーク

番組名の頭に時計マーク
が表示された場合

赤 マーク: 録画予約
青 マーク: 視聴予約

操作ガイド

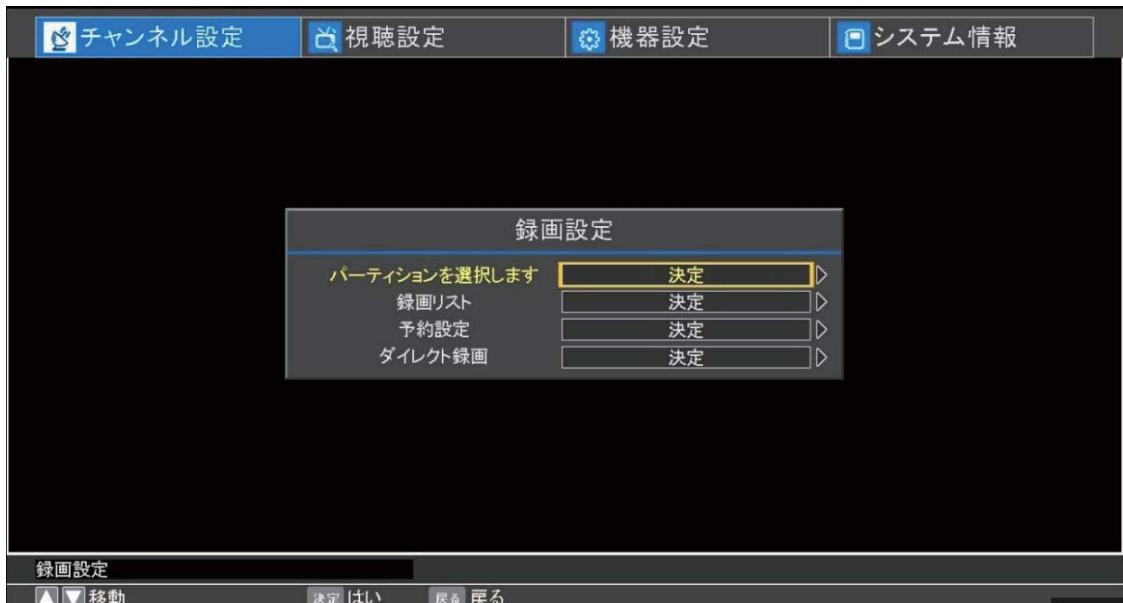
現在の画面でリモコン操作が可能であることを表示しています

録画する---直接録画と予約録画

録画を予約する

1、「」を押します。

【チャンネル設定→録画設定】を選択します。

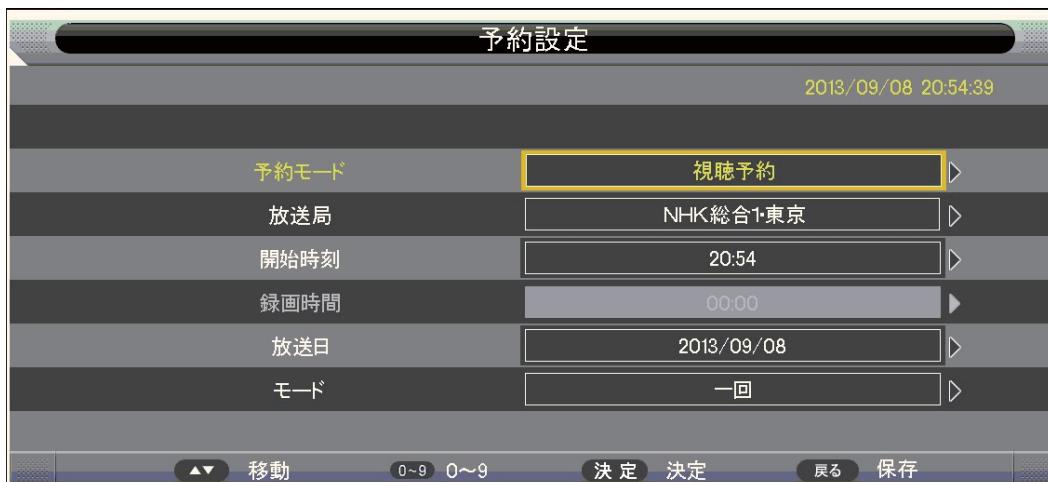


2、「 / 」で【予約設定】を選択して、「決定」を押すと【予約リスト】を表示します。画面下の操作ガイドに従って操作してください。



録画する---直接録画と予約録画

3、「」押すと、予約設定画面が表示されます。



予約モード: ●視聴予約 ●録画予約 より選択可能

録画する場合、録画予約を選択してください。

放送局: 選択可能テレビ局が表示されます。

開始時刻: 録画開始時刻を設定します。

録画時間: 録画時間を設定します。

放送日: 放送日を選択します。

モード: ●一回 ●毎日 ●毎週 ●毎月 より選択可能

4、設定後、「」を押すと、予約リストに追加されます。(下記が例です。)

Ch No.	放送局	開始	録画時間	放送日	モード
01	011  日テレ1	00:30:00	00:20	2000/01/01	一回
02					
03					
04					
05					
06					
07					
08					
09					

録画する---直接録画と予約録画

録画予約のご注意

※録画予約を設定された場合には、必ずテレビ視聴中または待機状態（電源ランプが赤色に点灯する）にしてください。電源プラグがコンセントから抜かれた場合には、録画操作が行えません。

※録画が重複している場合は画面に注意が表示されます。

同時に複数の番組を録画することはできませんので、いずれかの予約録画をキャンセルしてください。

※視聴予約と重複している場合も録画が重複している場合と同様です。いずれかの動作をキャンセルしてください。

※連続して予約録画などを行うと、次の録画の最初数秒が録画されない場合がありますが製品の仕様ですのでご了承ください。

録画予約ができない場合

下記の場合には予約録画ができません。

- 予約時間が重複している場合。
- 予約開始時に録画設定した記録メディア（ハードディスク）が接続されていない場合。
- 受信レベルが低下している場合。

録画する---録画した番組を再生する

録画した番組を見る

※本機で録画した番組は本機でのみ視聴することができます。同機種でも視聴できません。

1、録画した記録メディアをUSBスロットに正しく挿入します。

2、「 メニュー」を押します。

【チャンネル設定→録画設定→録画リスト】を選択し、「 決定」を押すと、録画リストが表示されます。

3、「 決定」を押すと、録画した番組が再生します。



※視聴開始時と「 画面表示」を押したときには、録画番組の詳細が画面に表示されます。

※再生中は選局や入力切換の操作はできません。

録
画
す
る

録画リストの削除

録画リスト画面下の操作ガイドに従って、「 赤」を押すと、ファイルを削除します。

※削除した番組はメディアから完全に削除されますのでご注意ください。

録画する---録画した番組を再生する

再生時のリモコン操作

下記の各操作ができます。



再生中に一時停止と再生を切り替えます。

早戻し/早送り状態から再生に戻ります。



再生を停止します。



押すたびに、 $\times 2 \rightarrow \times 4 \rightarrow \times 8 \rightarrow \times 16$ 倍速で

巻戻し再生ができます。



押すたびに、 $\times 2 \rightarrow \times 4 \rightarrow \times 8 \rightarrow \times 16$ 倍速で

早送り再生ができます。



再生や早戻し/早送りなどの再生状態と再生時間/録画時間を表示します。

※再生中に番組先頭まで早戻しすると再生再開されます。

※再生中に番組最後まで早送りをすると、次のファイルを再生します。

※再生を停止すると、録画リストに戻り、テレビ放送になります。

故障かな？と思ったら

地上デジタル放送関係 -1

症状	考えられる原因・確認事項
<p>①ブロックノイズ (※モザイク状のノイズ)ができる。 ②地上デジタル放送が映らない。 ③映像が動かず、リモコンが効かない。</p>	<p>デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。 その場合は下記項目を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・電源を切ってからアンテナ接続ケーブルがきちんと接続されているかどうかご確認ください。・マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかどうかマンション管理者にお問い合わせください。・弱電界(電波が弱すぎる)の可能性があります。・ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。・miniB-CASカードがしっかりと挿入されているかどうかご確認ください。・チャンネル設定ができているかどうかご確認ください。・お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかどうかお確かめください。・本製品の近くで他の電化製品(電子レンジ・携帯電話など)を作動させると映像や画像が乱れることがあります。
<p>地上デジタル時にチャンネルを切換えたときや、番組の変わったときにノイズが出る。</p>	<p>・デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するときに、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を計るために起きるもので、故障ではありません。</p>
<p>地上デジタルの放送局マークが表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none">・電波の受信状況によっては表示されるまで時間がかかる場合があります。特に弱い電波状況の場合、表示されるまでしばらく時間がかかります。・放送局によってはロゴを送信する時間帯が異なる場合があります。・電波の弱い地域では放送局のロゴデータを受信できない場合があります。
<p>2ヶ国語放送時、音声がおかしい。</p>	<ul style="list-style-type: none">・2ヶ国語放送時に副音声になってしまんか。音声切換ボタンを押して切り換えてください。

故障かな？と思ったら

地上デジタル放送関係 -2

症状	考えられる原因・確認事項
番組表ボタンを押しても「データがありません」と表示される。	・番組表情報をダウンロードするには約30分程度かかります。各放送局を一定時間視聴するとその放送局の番組表が表示されます。すべてのチャンネルの番組表が表示できる状態にするには、本製品を約30分ほどスタンバイ状態にしておいてください。
字幕が表示されない。	・字幕をオンに設定してください。
画面に「ICカードを正しく装着してください。」というメッセージが表示される。	・miniB-CASカードが本体に装着されていないか、抜けかかっている可能性があります。 23ページを参照して、正しくminiB-CASカードを挿入してください。
画面に「ICカードの交換が必要です。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。」というメッセージが表示される。	・miniB-CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。23ページを参照して、正しくminiB-CASカードを入れてください。 それでも直らない場合は、裏表紙に記載されているコールセンターまでお問い合わせください。
同じ放送局内の違うチャンネルに切り換らない。	・地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。この放送は時間帯などによって放送している時としている時がありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで調べてください。 複数の番組に分かれている場合は、リモコンのチャンネル選択ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。

困った時

故障かな？と思ったら

映像・音声関係

このようなときは	お調べください
画面に黒い点(点灯しない点)または輝点(光点)が見える。	<ul style="list-style-type: none">液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素のかけ(ドット抜け)や輝点が存在する場合がありますが、故障ではありません。
画像の縦横比がおかしい。	<ul style="list-style-type: none">リモコンで画面サイズ切換えを行ってください。
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。	<ul style="list-style-type: none">本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により電波が乱れことがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。自動車やバイクなどからの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
テレビの画像が二重三重になる。	<ul style="list-style-type: none">アンテナ接続ケーブルがきちんと接続されているかどうか確認してください。強電界(電波が乱反射し強すぎる状態)または弱電界(電波が弱すぎる)の可能性があります。アンテナの状態を確かめてください。
ノイズや雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none">アンテナ接続ケーブルはほかのケーブルやコード類からできる限り離してください。フィーダー線や室内アンテナは電波障害を受けやすいのでお買い求めの販売店や、サポートセンターにご相談ください。

困った時

故障かな？と思ったら

外部機器接続関係

このようなときは	お調べください
ビデオやDVDの再生時に縦縞のノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none">・ビデオデッキやDVDプレーヤーと接続している場合、本製品との距離が近すぎるため干渉しあっている可能性があります。ビデオやDVDプレーヤーと、本製品を離し確認してください。
ビデオなどの再生時に映像が乱れ画面に映らない。	<ul style="list-style-type: none">・映像変換機を使用して本製品に接続した場合、映像信号の状態により映像が乱れたり、映らなくなることがあります。その場合は通常のビデオ信号を直接、本製品に接続してください。
画像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">・音量が最小になっているか、または消音状態になっていないか確認してください。・音声端子に正しく接続されているか確認してください。・パソコンと接続している場合は、パソコン側の音量を確認してください。
接続した機器の映像がない。	<ul style="list-style-type: none">・接続コードをしっかりとつないでください。・コードが正しく接続されているか確認してください。・リモコンでの入力切換が正しく設定されているか確認してください。

困った時

故障かな？と思ったら

その他

このようなときは	お調べください
リモコンが効かない。	<ul style="list-style-type: none">・電池を交換してください。(電池の+/-を確認してください。)・リモコンをテレビの受光部に向けて、近くで操作してみてください。・リモコン受光部に蛍光灯など強い明かりが当たっている場合は、リモコンがうまく動作しない時があります。その場合、強い光が当たらないようにしてください。・近くに電子レンジがある場合、リモコンがうまく動作しない時があります。
電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none">・電源コードやコンセントにきちんと接続されていることを確認してください。・オフタイマーがセットされている場合、自動的にスタンバイ状態になります。
パソコンの映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none">・パソコンの種類によって、画像が表示されない場合があります。・パソコンの画面設定を変更してみてください。
テレビ本体から異常音が出る。	<ul style="list-style-type: none">・テレビ回路の電源が自動的にに入るため、音がします。・周囲との温度差によりキャビネットが伸縮し音がすることがあります。故障ではありませんので、そのまま安心してご使用ください。
テレビが操作できなくなった場合	<ul style="list-style-type: none">・テレビをリセットする。 リセットのしかた ①電源プラグをコンセントから抜く。 ②一分以上待ってから、電源プラグをコンセントに差込み、電源を入れる。

製品仕様

型番	JOY-43TVS
商品名	43型 デジタルフルハイビジョンテレビ
電源	AC100V 50/60Hz
画面	43インチ 解像度:1920×1080
本体サイズ	約977(W)×220(D)×620(H)mm
本体重量	約7600g
応答速度	8ms
輝度	260cd/m ²
コントラスト比	1200:1
視野角(H) × (V)	178° /178°
スピーカー出力	8W×2
受信チャンネル	地上デジタル放送:UHF13~62ch、CATV C13~C63 ※インターネット回線を利用しての地デジ受信環境には対応しておりません。
入力/出力ポート	アンテナ入力(地上デジタル) × 1 miniB-CASカード挿入 × 1 USB端子(録画用) × 1 映像入力端子 × 2 音声入力端子(R/L) × 2 PC入力端子(D-sub 15Pin) × 1 PC音声入力端子 × 1 HDMI入力端子 × 2 ステレオヘッドフォンジャック × 1 D5入力端子 × 1 同軸出力端子 × 1
消費電力	80W
使用環境	約0~40°C
付属品	取扱説明書、miniB-CASカード、リモコン、 リモコンテスト用単4形乾電池2本、台座、ネジ4本

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

※壁掛け:取付寸法 200×400mm 壁掛け金具:別売(市販品)

※最寄りの家電量販店等にお問い合わせください。

注意事項【必ずお読みください】

- ◇地上デジタル放送を受信する場合は一部地域や環境施設によって電波が入らない地域がございますのでご了承ください。
- ◇地デジ放送の視聴手順
地デジ放送は家庭用アンテナ～チャンネル設定を行わなければ視聴することはできません。
- ◇アンテナケーブルは付属しておりません。
- ◇液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良交換・修理・返品制度の対象外となります。
- ◇本製品はデータ放送には対応しておりません。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間(本体)です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

- 1、誤った使用、不当な修理、改造、分解で生じた故障または損傷。
 - 2、お買い上げ後の落下、故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。
 - 3、火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧使用、等での生じた故障、損傷。
 - 4、本書の提示がない場合。
 - 5、本書にお買い上げ日、お客様名、販売名の記入がない場合。
 - 6、一般家庭用以外(業務用、または異常な連続使用)にご使用の場合による損傷、故障。
 - 7、使用時に起きた傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。
 - 8、付属品と消耗品の交換。
 - 9、液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良交換・修理・返品制度の対象外となります。
-
- 本書(保証書)は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。

※弊社出張修理サービス等は行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。

製品に関するお問い合わせ

ご購入頂いた製品の修理のご依頼や不具合、ご質問等につきましては、弊社サポートセンターにて電話受付を行っております。

カスタマーサポートセンターへお電話をいただく前にご用意して頂くもの

お名前その他に以下の情報をお聞きすることがございますので、予めご準備いただけたとご案内にお時間がかかりません。

1、商品型番(取扱説明書の表紙、本体裏のシールもしくはリモコンのボタンの下部にあるアルファベットと数字の組み合わせ ※例:AB-700など)

取扱説明書(例)



リモコン(例)



本体裏のシール(例)



商品型番

2、製品一式、取扱説明書

3、購入時期がわかるもの(保証書及びレシート)

保証書に明記されたご購入年月日、もしくは店舗でお買い上げ頂いた時のレシート等
※購入日の証明が不可能な場合、シリアル番号から工場出荷日を確認し、出荷日を
購入日とさせていただきます。

4、お客様の個人情報

お名前、お電話番号、ご住所などを伺いする場合がございますので、ご協力をお願い
いたします。

※個人情報につきましては、弊社プライバシーポリシーに基づき、サポート窓口における
テクニカルサポート業務のみに利用させていただきます。

製品保証書

【商品名】 43型 デジタルフルハイビジョンテレビ
 【型 番】 JOY-43TVS

お買上日	年 月 日	保証期間	1年間 (本体のみ)
お客様 ご住所	TEL:		
お客様 お名前	様		
販売店名・ 住所・ 電話番号	印		

お買い上げいただきまして誠に有難うございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

カスタマーセンター
 03-5351-2733
 【受付時間】平日(土日、祝日、社内規定休業日を除く)
 AM10:00～12:00 PM14:00～17:00

販売元：株式会社ジョワイユ

